

放射能汚染から子どもと暮らしを守る学習会 2011. 8. 28 記録：大沼

(1) アンケートの結果

参加者59名中24名から回答がありました。

①年齢 40代：1名 50代：3名 60代：15名 70代～：5名

②性別 男性：12名 女性：12名

③お話

よく分かった：19名 まあまあ分かった：5名 よく分からなかった：0名

④もう少し聞きたかったこと

- ・ 女川町議の話が具体的に、女川原発の話聞きビックリし、原発は0にすべきと思った。今の政治に不満を感じた。(もっと国民に知らせるべきだと思う。)
- ・ 響さんの資料があればうれしかった。
- ・ 響さんの説明と話がとても分かりやすく良かった。ありがとうございました。若い人はいいですね。
- ・ 学習会ありがとうございます。響氏はわかりやすい。
- ・ 自分の近辺から除染に努めることと情報の常時公開を行政にせまること。
- ・ 継続(長年月)をかけて脱原発。一方でそれに変わる電気の掘り起こしをやること。
- ・ オール電化の推進はどのように解決していくか、国の方針は?
- ・ 大変分かりやすかったです。
- ・ 響先生のお話は、身近な名取のことだったので、良く分かりました。
- ・ 女川原発に関しては、本当にきわどい所でもちこたえたのでしょうか。おっかないことでしたネ。とにかく原発があるうちはおっかないことです。原発をなくすこと以外にないですね。
- ・ 除染した後の土、草、又、使った道具など、又、流した水、体から排泄される尿など、どう処理なるのか不安です。

⑤会の持ち方への要望

- ・ 放射能について聞きたかったのがよかった。
- ・ もっとたくさんの会が必要ですね。
- ・ できればイスのある学習会にしてほしい。
- ・ 高野氏の話の小中校の生徒にもいかがですか。
- ・ 政治的、法律の改正には専門の先生の説明が必要である。
- ・ 貴重な話し、経験談に感謝し、今後の原発に関しての話を期待しております。
- ・ もっと学習したい。
- ・ 次回、又お願いします。
- ・ 放射能汚染の環境対策について、議員さんを交えて意見を聞く場も考えてもらいたいです。
- ・ 又、新しい情報をもって学習できればと思います。

(2) 呼びかけ人としての感想

- ・ 「原発からのすみやかな撤退、自然エネルギーの本格導入を(国民的討論と合意をよびかけます)」(日本共産党)を資料に含めたのは、呼びかけ人としての参考資料のつもりでした。

後日、この資料をもとに懇談会などで議論していきたいなどのコメントをすべきたったと思っています。

- ・ 地元の響さん、遠い女川町から来ていただいた高野さんに心よりお礼申し上げます。
- ・ 当日の係りをはじめ、準備会での相談、チラシの配布などご協力ありがとうございました。また、財政的に支援していただいた名互民商の皆さんに感謝申し上げます。